

13. There is Ayers rock in Australia.

国名を当てよう！

目標：タスクを通して there is/are が使えるようになる。

対象：中学2年生

時間：20分

準備：ハンドアウト、国名カード

このタスクの進め方

○Pre-task

1. 教師はオーストラリアについて話し、生徒はその内容を聞き、絵に合う内容を書き取る。

T: I like Australia because there are many famous places. For example, there is Ayers rock in Australia, it is beautiful. There are cute animals. They are koala and kangaroo.

2. ペアで確認した後、答えを出す。
3. 3文の英文を読み、生徒は正しいほうに○をつける。
4. ペアで確認した後、生徒を指名し発表させる。その後全員でリピート。
5. Grammar point で、生徒に there is/are の意味について考えさせ、書かせる。

○Task

1. 一人一枚、それぞれ違う国名のカードを配る。
2. 生徒を四列に並ばせ、ペアができるようにする。
3. 今回使う海外の名前や世界遺産の単語を発音させる。
4. アクティビティの説明とデモを前で行い、生徒に理解させる。ヒントの出し方や、ポイントのつけ方、ハンドアウトへの書き方など。
5. 生徒のアクティビティの進み具合を見ながら、次のペアを作る指示をする。進み方は、全員が左に一席動く。
6. ポイントのトータルをみんなで確認する。
7. 自分が持っているカードについて there is/are を使って文を書かせる

(佐藤亜友加)